

事務局の新年度執行姿勢について

4月

事務局長 小金谷 幸次



春陽の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、シルバー人材センターは、請負や派遣を中心に多様な就業機会を提供する先駆者であるとともに中心的な存在です。近年では、臨・短・軽の例外措置を活用し、より広い就業ニーズをいち早くキャッチしそれに応え、生涯現役社会の実現に不可欠な存在であり、また、「生きがいと地域ニーズを結ぶ」センターとして広く社会に認知されるよう積極的な事業運営が重要なことから現状を踏まえ、会員の拡大と人手不足分野の企業等とのマッチングを図ることが大きく求められています。

その実現のため、担当理事が中心となり「普及啓発部会」による各種の催事に参加した広報活動並びにイベントの企画・開催するとともに「安全・適正就業推進部会」による会員の安全とセンターへの信頼を確保するための施策として安全パトロールや安全就業の課題解決に向けた対応策に積極的に取り組んでおります。また、「事業推進部会」においては、地域の人手不足分野を的確に把握した企業訪問等を通じて新規就業先の確保に努めており、新規就業先が増加傾向にあります。

センターの発展は、高齢者にとって魅力があり、地域社会にとって存在感のあるシルバーを目指す必要から各部会の担当理事を中心に引き続き皆さんの活躍とともに事務局においては、高齢者の就労志向や地域経済のニーズに対応した多様な展開と地域を支える事業の展開を図り、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する団体であることを市民並びに事業者にも広く認知されるよう積極的に取り組んでまいります。

その一つとして市内全域に会員が居住していることの優位性を活かすことにより広報「かまがや」の最重要課題の同時性と公平性を確保し、直接に全市民とともに事業所等へ配布する全戸配布事業の具現化に注力いたしますので会員の積極的な参加を切にお願いいたします。

また、高齢者の方々が住み慣れた地域で、元気に暮らしていける社会の実現を目指すとともに会員の就業機会の推進事業としてかねてから取り組んでおります「介護予防・日常生活支援総合事業」への参入が可能となるよう事業者としての体制整備に向けた新たな施策の展開を図るとともに「空き家管理対策事業」についても鎌ヶ谷市の良好な生活環境の保持と安全・安心な街づくりに寄与するため引き続き積極的に取り組んでまいりますので会員のご協力を宜しくお願いいたします。

理事会報告

平成30年度第12回理事会が、平成31年3月15日(金)午後1時30分から、東初富公民館にて開催。以下の件につき決議・協議しました。

- (決議・承認事項)
- 1) 平成30年度収支予算補正について
 - 2) 会員の入会について
 - 3) 定時総会における表彰対象者について
- (協議事項)
- 1) 職群班(植木班)配分金一部見直しについて
 - 2) 業務監査報告について
 - 3) 配分金支払い猶予について
- (報告事項)
- 1) 職員のベア差額の支給について
 - 2) 2月の実績報告について

